

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 12 日 (2021.8.12)

【公開番号】特開 2021-97964 (P2021-97964A)

【公開日】令和 3 年 7 月 1 日 (2021.7.1)

【年通号数】公開・登録公報 2021-029

【出願番号】特願 2019-232349 (P2019-232349)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者による操作対象とされる操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段を摸した画像表示である摸画像表示が表示されるとともに操作受付が許容される摸画像表示受付期間を発生可能であり、該摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて受付後表示及び受付後音出力の少なくとも一方を実行可能な受付期間実行手段と、

前記摸画像表示受付期間の発生に際して、操作受付が許容される状態にあること、または操作受付が許容される状態になることを示唆する受付許容音を可聴出力しうる許容音出力手段と

を備え、

前記摸画像表示は、前記操作手段を摸した画像表示として周期的変化が現れるように表示可能とされる遊技機であって、

前記摸画像表示受付期間として、前記摸画像表示における周期的変化が所定時間単位で現れるように表示可能な短周期表示受付期間と、前記摸画像表示における周期的変化が前記所定時間単位で現れるように表示されることがなく該所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示可能な長周期表示受付期間とが少なくとも用意されており、

前記短周期表示受付期間では、当該短周期表示受付期間の発生に際して前記受付許容音が可聴出力され、前記長周期表示受付期間では、前記受付許容音が可聴出力される場合と、前記受付許容音が可聴出力されない場合とがあり、

さらに、

前記長周期表示受付期間が発生する場合は、前記受付許容音として、前記短周期表示受付期間が発生するときには出力されない態様の音出力される場合があり、

さらに、

前記短周期表示受付期間及び前記長周期表示受付期間は、1 つの変動パターン内で互いの期間が重複するかたちで発生することはないが、1 つの変動パターン内でそれぞれ発生しうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段 1：遊技者による操作対象とされる操作手段と、  
判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与  
しうる特典付与手段と、

前記操作手段を摸した画像表示である摸画像表示が表示されるとともに操作受付が許容  
される摸画像表示受付期間を発生可能であり、該摸画像表示受付期間で操作受付がなされ  
ると、該操作受付がなされたことに基づいて受付後表示及び受付後音出力の少なくとも一  
方を実行可能な受付期間実行手段と、

前記摸画像表示受付期間の発生に際して、操作受付が許容される状態にあること、また  
は操作受付が許容される状態になることを示唆する受付許容音を可聴出力しうる許容音出  
力手段と

を備え、

前記摸画像表示は、前記操作手段を摸した画像表示として周期的変化が現れるように表  
示可能とされる遊技機であって、

前記摸画像表示受付期間として、前記摸画像表示における周期的変化が所定時間単位で  
現れるように表示可能な短周期表示受付期間と、前記摸画像表示における周期的変化が前  
記所定時間単位で現れるように表示されることがなく該所定時間よりも長い時間単位で現  
れるように表示可能な長周期表示受付期間とが少なくとも用意されており、

前記短周期表示受付期間では、当該短周期表示受付期間の発生に際して前記受付許容音  
が可聴出力され、前記長周期表示受付期間では、前記受付許容音が可聴出力される場合と  
、前記受付許容音が可聴出力されない場合とがあり、

さらに、

前記長周期表示受付期間が発生する場合は、前記受付許容音として、前記短周期表示受  
付期間が発生するときには出力されない態様の音出力される場合があり、

さらに、

前記短周期表示受付期間及び前記長周期表示受付期間は、1つの変動パターン内で互い  
の期間が重複するかたちで発生することはないが、1つの変動パターン内でそれぞれ発生  
しうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 2 7 1 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 2 7 1 7 】

また上述の通り、摸画像表示として期待度の異なる複数態様（図 1 4 4（a）～（d））が用意されており、複数変動に跨らない「受付期間（例えば、第 2 の受付期間、第 4 の受付期間、第 7 の受付期間）」では、摸画像表示が、それら態様のいずれかとして表示されるようになっている。ただし、複数変動に跨るかたちで発生しうる「受付期間（例えば、第 1 の受付期間、第 3 の受付期間、第 5 の受付期間など）」では、複数態様のうち特定態様（例えば、図 1 4 4（a））の摸画像表示しか表示されないようにすることが望ましい。ただし、複数変動に跨らない「受付期間（例えば、第 2 の受付期間、第 4 の受付期間、第 7 の受付期間）」と、複数変動に跨るかたちで発生しうる「受付期間（例えば、第 1 の受付期間、第 3 の受付期間、第 5 の受付期間など）」とのいずれにおいても、受け付けられた以降、摸画像表示の動的表示が継続されるようにすることが望ましい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 2 7 2 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 2 7 2 6 】

また上述の通り、第 1 の遊技状態において発生した受付期間においては、摸画像表示は、複数態様（図 1 4 4（a）～（d））のいずれかで表示されるようになっている。この点、第 2 の遊技状態において発生した受付期間においては、複数態様のうち特定態様（例えば、期待度の低い態様である図 1 4 4（a））の摸画像表示しか表示されないようにすることが望ましい。このような構成によれば、摸画像表示として期待度の低い態様（図 1 4 4（a））が現れた場合であっても、第 2 の遊技状態に制御されている状態にある可能性を遊技者に対し意識付けさせることができるようになることから、遊技興趣を好適に維持することができるようになる。